

エルデネ・プロジェクト2024

エルデネ・プロジェクト実行委員会
Эрдэнэс Project Committee (ЭРС)



拓殖大学国際学部国際学科

成田響子(4年)

鈴木瀬菜(2年)

佐藤祐紀子(2年)

神谷実佳(2年)

0. エルデネは宝を意味するモンゴル語

- ◆エルデネ(Эрдэнэс)とはモンゴル語で「**宝**」を意味する言葉です。
- ◆エルデネ・プロジェクト2024は「**宝探し**」をするプロジェクト。
- ◆今回はモンゴルのエルデネダライ村で「宝探し」を行います。



宝探し?



0. エルデネは宝を意味するモンゴル語

- ◆しかし、エルデネ・プロジェクトの「宝探し」はトレジャーハントではありません。
- ◆モンゴルに埋もれる「**新たな価値**」 = 「**宝**」を**発見する取り組み**です。



Treasure hunting



Turning something
into Treasure



эрдэнэс project



第3回 検討会 (2024年5月)

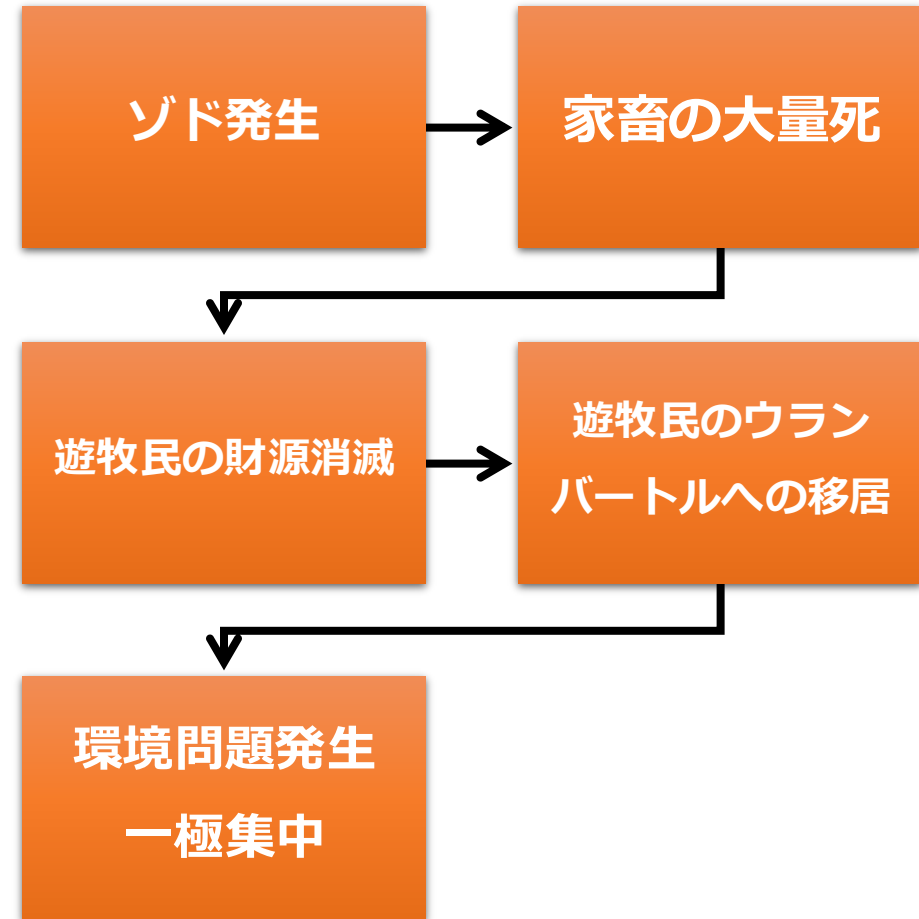


モンゴル科学技術大学とのZOOM Meeting

1. 問題提起

◆2024年にモンゴルで発生した
ゾド(dzud)では、**約210万の家畜**
が犠牲になりました。

◆家畜の死によって遊牧民の財源が
減り、遊牧民は生活インフラのな
いウランバートルへ移住。首都**一
極集中**が発生し、**環境問題**も深刻
となっています。



(参考)

モンゴルでは、**ゾド(dzud)**と呼ばれる**大寒波**によって、**家畜数百万頭も大量死**してしまう事態が近年頻発しています。

1. 問題提起



問題の**原因**はどこに
あるのかしら？

2. エルデネ・プロジェクト実行委員会の活動

◆問題の原因

👉 遊牧民のウランバートルへの移住。

◆活動

👉 「ゲル内で可能な仕事」があれば移住は防げる。



2. エルデネ・プロジェクト実行委員会の活動

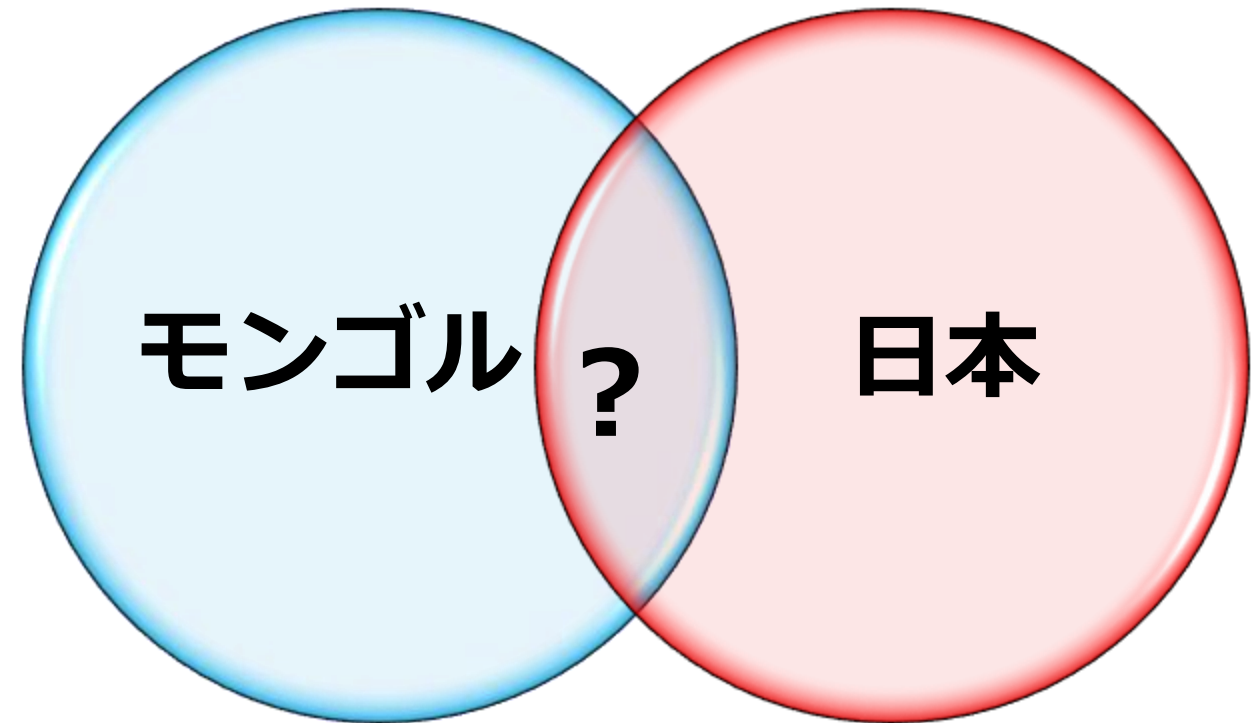


厳冬期に「**ゲル内で可能な仕事**」ってどうやって見つけるの？

3. モンゴルで生み出す新たな価値

◆仕事探しは「宝探し」

👉モンゴルにあるありふれた「何か」に、日本で評価される「**新たな価値**」を見つけ、**遊牧民の所得増加**につなげるのです。



3. モンゴルで生み出す新たな価値



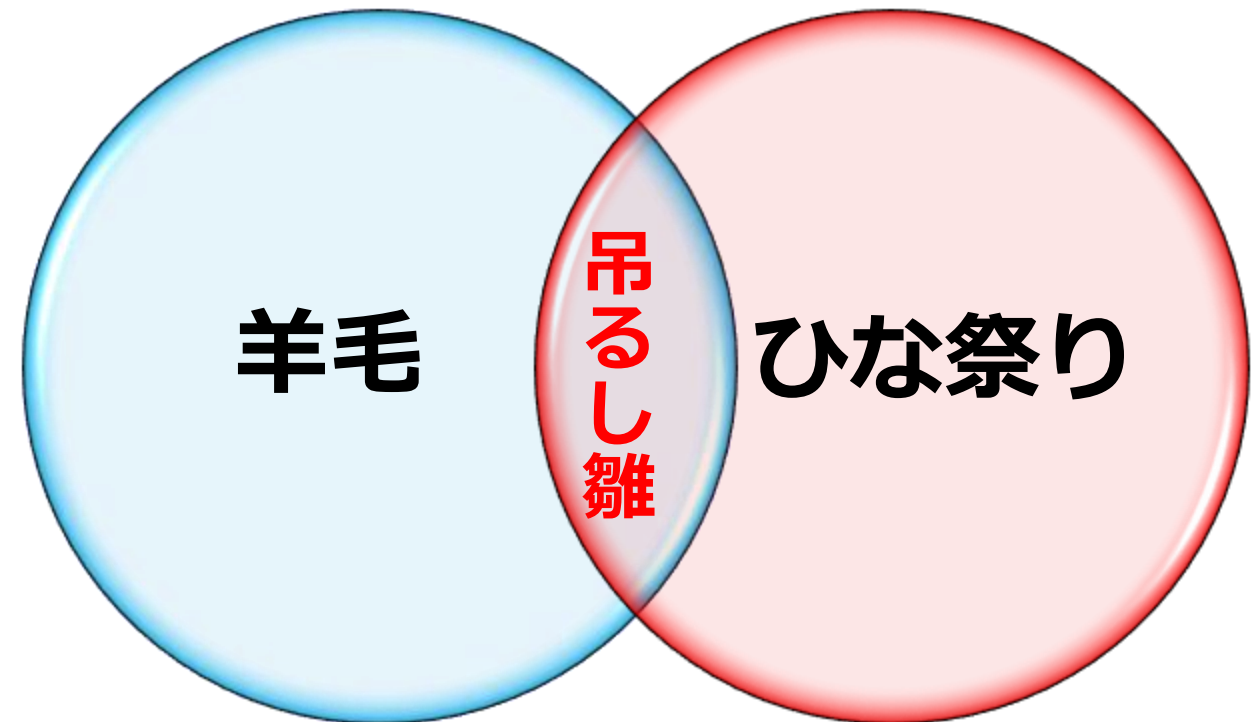
モンゴルでは**ありふれた**「**何か**」って何かしら？
何を作ればいいのかしら？

4. 新たな価値を生み出す

👉 モンゴルにある、ありふれた素材の1つが**羊毛フェルト**。日本人のニーズに合致した形で加工・商品化し、日本へ輸出することで、新たな価値を創造します。

👉 具体的には、日本の伝統的な季節文化の一つである「**ひな祭り**」に供される、「**吊るし雛**」を羊毛フェルトで製作し、商品化することを考えます。

【理由】羊毛フェルトの吊るし雛はサイズにもよりますが、日本では1万円前後で販売されています。



4. 新たな価値を生み出す

◆技術習得

👉羊毛とニードルで作る羊毛フェルトは、比較的**短時間での技術習得が可能**で、現地の普及も容易です。

👉国立モンゴル科学技術大学のナラ先生のご協力も確約。ナラ先生はモンゴルの再生カシミヤ・羊毛の第一人者。

◆追い風

モンゴルでは商品化できない**多くの羊毛が廃棄**されており、**モンゴル大統領はこれをツアガンアルト(白い金)として活用するという運動を提唱**しています。



羊毛



フェルト化



加工



吊るし雛
(商品化)

5. エルデネ・プロジェクト2024

◆活動計画

👉 今回の学生チャレンジ企画では、

① 現地の羊毛フェルトの利用状況の調査。

② モンゴル科学技術大学、エルデネダライ村関係者と協力し、羊毛フェルトを使用した「吊るし雛」製作の実演(羊毛フェルト・フェス開催)と文化交流。

③ 商品の価格決定と実効性の検証、課題への対応。

の3点について行います。



◆期待される効果

① BOPビジネスとして大きく発展。

② 企画に関心を持った国内外の玩具メーカーからの支援。

③ SDGsのいくつかのターゲットを解決に導く貢献。

④ 海外雄飛を掲げる本学の名声を高めるPR効果。



5. エルデネ・プロジェクト2024とSDGs



この活動は国連の**持続可能な開発目標(SDGs)**のうち、上記項目の達成に資することが期待される取り組みです。

6. 予算概要

◆予算請求の妥当性

$$\frac{\text{申請額}}{\text{必要経費}} = \frac{\text{¥ 300,000}}{\text{¥ 1,154,043}}$$

(自己負担額を含む)

= **25.9%**



第15回 学生チャレンジ企画 予算書						
企画名称		エルデネ・プロジェクト2024				
団体(個人)名称		【国内表記】エルデネ・プロジェクト実行委員会 【国際表記(略称)】Э р д э н э с Project Committee (ЭРС)				
※予算書作成要領に基づき作成してください。						
No.	費目 項目を選択	摘要・仕様	所要経費(単位:円)			備考
			必要経費	自己負担	申請額	
記入例	旅費交通費	〇〇市〇〇中学校での打ち合わせ (〇〇駅-△△駅往復)1000円×5回×4人	20,000	10,000	10,000	一部通学定期利用
1	消耗品費	フェルト細工材料費(200個分)	53,946	3,946	50,000	紐(@110円×20=2,200円)。針(@110×100=11,000円)。吊り輪(@1,980×6=11,880円)など計53,946円。
2	消耗品費	フェス資材・装飾費(2日間開催分)	74,022	4,022	70,000	5連ぼんぼり(@2,200円×5個=11,000円)。提灯(@396×29個=11,484円)。緋毛氈(@2,480円×10=24,800円)など計74,022円。
3	消耗品費	作業着・横断幕・現地用Wi-Fi	100,160	30,160	70,000	作業着(@10,000円×6着(メンバー用と交流用)=30,000円、30,000円自己負担)。横断幕(@20,000円)。グローバルWiFi(@1,008円×5日)×4人=20,160円など、計70,160円。
4	旅費交通費	駐日モンゴル国大使館訪問 (東京駅-渋谷駅往復)500円×1回×4	2,000	0	2,000	
5	印刷製本費	パンフレット・ポスター制作費	20,000	0	20,000	
6	委託費	4泊5日分の通訳料、アンケート翻訳料	45,000	0	45,000	Erdenedalai Baatar氏に依頼済。 (@10,000円×4.5日分=45,000円)計45,000円。
7	保険料	メンバー4名の海外旅行保険代	13,000	10,000	3,000	
8	その他	イベント会場使用料・重量超過資材往復 輸送費	45,915	5,915	40,000	イベント会場使用料(15,000円×2日=30,000円)。重量超過資材往復輸送費(9,000円(ウランバトル着)+6,915円(ウランバトル発))=15,915円。計45,915円。
9	旅費交通費	モンゴル滞在費(@200,000円×4人=800,000円)	800,000	800,000	0	
支出計			1,154,043	854,043	300,000	支給申請額 300,000

詳しくは企画書4ページ目をご覧ください。

7. プロジェクトの完遂力

👉 指導教員の下、アジア研究会は定期的な勉強を重ねてきました。また、モンゴルでのプロジェクト経験のある先輩、国立モンゴル科学技術大学の先生との定期的な交流が本企画をサポートしています。



MMP2018

2018

- MMP2018
- 第9回学生チャレンジ企画で優秀賞を受賞。

2023

- コメ粉販促イベント
- ヤンマー学懸賞論文で特別優秀賞を受賞。



コメ粉販促イベント



эрдэнэс project

7. プロジェクトの完遂力

◆国立モンゴル科学技術大学、国立モンゴル芸術文化大学などの先生が本プロジェクトに協力してくださっています。



写真左から、Erdenedalai Baatar氏(通訳、東北大学大学院修士課程修了)、Baasandash Chojil教授(国立モンゴル科学技術大学経営大学院) Davaajav Narantogtokh准教授(国立モンゴル科学技術大学産業技術学部デザイン学科)



ご清聴ありがとうございました。

エルデネ・プロジェクト実行委員会

Эрдэнэс Project Committee (ЭРС)

【メンバー】

- ◆成田響子(4年) 代表：企画書・パワーポイント作成
- ◆鈴木瀬菜(2年) 副代表：渉外担当、パンフ・サンプル作成
- ◆佐藤祐紀子(2年) 会計係：企画案・パワーポイント作成
- ◆神谷実佳(2年) 記録係：パンフ・ロゴマークデザイン作成



ロゴマークの意匠：エルデネ（宝）の英語表記頭文字“e”を表すと同時に、宝（◆）を日本（赤・白）とモンゴル（赤・青・黄）が優しく包み込み、両国の協力関係をイメージ化したものです。